令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 秋田県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・脳脊髄センター	2
-	リハビリテーション・精神医療センター	3
秋田市	秋田総合病院	4
横手市	横手病院	5
横手市	大森病院	6
大館市	総合病院	7
大館市	扇田病院	8
男鹿市	男鹿みなと市民病院	9
大仙市	大曲病院	10
北秋田市	北秋田市民病院	11
北秋田市	阿仁病院	12
北秋田市	米内沢総合病院	13
仙北市	田沢湖病院	14
仙北市	角館総合病院	15
羽後町	羽後病院	16

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名			
病院名	循環器・脳脊髄センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	959,502
決算規模(千円)	599,529,541
標準財政規模(千円)	325,377,398
財政力指数	0.31178
経常収支比率(%)	89.8
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	848			
1 経常収益	848			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	848			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	848			
2 経常費用	848			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	67.7
材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
減価償却費	-	-	8.5	10.3
経費	-	-	21.5	29.4
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	848			
(うち支払利息)	848	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	95.4
医業収支比率	-		86.0	79.1
修正医業収支比率	-		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	-		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	100.0		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名			
病院名		リハビリテーション・精神医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	959,502	
決算規模(千円)	599,529,541	
標準財政規模(千円)	325,377,398	
財政力指数	0.31178	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	243.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	57,432			
1 経常収益	57,432			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	57,432			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	57,432			
2 経常費用	57,432			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	59.2
材料費	-	-	26.9	26.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	11.1
減価償却費	-	-	8.5	8.5
経費	-	-	21.5	21.3
(うち委託料)	-	-	11.5	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	57,432			
(うち支払利息)	57,432	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	95.9
医業収支比率	-		86.0	86.4
修正医業収支比率	-		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	-		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.4	86.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	秋田市		
病院名	秋田総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	307,672
決算規模(千円)	153,749,425
標準財政規模(千円)	73,990,155
財政力指数	0.65
経常収支比率(%)	92.4
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,881			
1 経常収益	7,881			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	7,881			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,881			
2 経常費用	7,881			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	59.2
材料費	-	-	26.9	26.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	11.1
減価償却費	-	-	8.5	8.5
経費	-	-	21.5	21.3
(うち委託料)	-	-	11.5	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	7,881			
(うち支払利息)	7,881	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	95.9
医業収支比率	-		86.0	86.4
修正医業収支比率	-		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	-		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	横手市				
病院名	横手病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,112 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	225	65.9	60.4	65.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	163.5	26.7
計	229	64.8	62.2	64.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.5	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	85,555	
決算規模(千円)	55,381,665	
標準財政規模(千円)	30,495,375	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	11.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,133,507			
1 経常収益	5,133,507			
(1) 医業収益	4,823,470			
(うち修正医業収益)	4,723,109			
入院収益	3,045,184			
外来収益	1,424,606			
診療収入計	4,469,790			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	353,680			
(うち他会計負担金)	100,361			
(2) 医業外収益	310,037			
(うち国・都道府県補助金)	51,106			
(うち他会計補助・負担金)	211,039			
(うち長期前受金戻入)	24,081			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,642,896			
2 経常費用	5,642,280			
(1) 医業費用	5,614,244			
職員給与費	2,947,669	61.1	58.7	63.9
材料費	1,179,712	24.5	26.9	21.1
(うち薬品費)	538,135	11.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	639,923	13.3	11.7	10.2
減価償却費	437,328	9.1	8.5	9.3
経費	1,019,538	21.1	21.5	28.2
(うち委託料)	350,167	7.3	11.5	14.0
研究研修費	11,540			
資産減耗費	18,457			
(2) 医業外費用	28,036			
(うち支払利息)	26,286	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	616			
経常損益	-508,773			
純損益	-509,389			
累積欠損金	546,521			
経常収支比率	91.0		96.5	93.2
医業収支比率	85.9		86.0	81.2
修正医業収支比率	84.1		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	85.5		85.4	80.9

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,962,241
1 固定資産	6,352,901
(1) 有形固定資産	6,341,901
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	11,000
2 流動資産	4,609,340
(1) 現金及び預金	3,456,138
(2) 未収金及び未収収益	1,068,692
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,510
3 繰延資産	-
負債合計	5,964,938
1 固定負債	4,381,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,384,616
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	997,305
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,386,464
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	704,366
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,105
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	387,416
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	196,553
(1) 長期前受金	954,641
(2) 長期前受金収益化累計額()	758,088
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,997,303
1 本金	6,496,475
2 剰余金	-1,499,172
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,499,172
負債・資本合計	10,962,241
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	313,505	311,400
資本勘定繰入	165,589	150,488
計	479,094	461,888

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	横手市				
病院名	大森病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	9,564 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	100	88.2	90.1	91.1
療養	50	72.1	82.9	74.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	82.8	87.7	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		30.0	31.0	33.2

設立団体の状況		
人口(人)	85,555	
決算規模(千円)	55,381,665	
標準財政規模(千円)	30,495,375	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	11.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,411,015			
1 経常収益	2,411,015			
(1) 医業収益	2,216,971			
(うち修正医業収益)	2,174,570			
入院収益	1,513,149			
外来収益	516,865			
診療収入計	2,030,014			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	186,957			
(うち他会計負担金)	42,401			
(2) 医業外収益	194,044			
(うち国・都道府県補助金)	1,473			
(うち他会計補助・負担金)	146,640			
(うち長期前受金戻入)	14,394			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,689,438			
2 経常費用	2,689,435			
(1) 医業費用	2,664,440			
職員給与費	1,495,061	67.4	58.7	67.7
材料費	338,681	15.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	154,298	7.0	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	179,027	8.1	11.7	9.1
減価償却費	196,622	8.9	8.5	10.3
経費	619,565	27.9	21.5	29.4
(うち委託料)	260,586	11.8	11.5	13.6
研究研修費	7,976			
資産減耗費	6,535			
(2) 医業外費用	24,995			
(うち支払利息)	23,351	1.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	3			
経常損	-278,420			
純損	-278,423			
累積欠損金	975,589			
経常収支比率	89.6		96.5	95.4
医業収支比率	83.2		86.0	79.1
修正医業収支比率	81.6		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	7.8		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	82.6		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,962,241
1 固定資産	6,352,901
(1) 有形固定資産	6,341,901
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	11,000
2 流動資産	4,609,340
(1) 現金及び預金	3,456,138
(2) 未収金及び未収収益	1,068,692
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,510
3 繰延資産	-
負債合計	5,964,938
1 固定負債	4,381,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,384,616
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	997,305
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,386,464
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	704,366
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,105
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	387,416
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	196,553
(1) 長期前受金	954,641
(2) 長期前受金収益化累計額()	758,088
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,997,303
1 本金	6,496,475
2 剰余金	-1,499,172
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,499,172
負債・資本合計	10,962,241
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	215,310	189,041
資本勘定繰入	214,134	209,829
計	429,444	398,870

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	大館市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	43,439 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	375	64.7	63.9	65.1
療養	-	-	-	-
結核	6	1.2	-	-
精神	60	40.4	40.2	36.7
感染症	2	-	-	-
計	443	60.3	59.5	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.5	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	69,237	
決算規模(千円)	41,714,100	
標準財政規模(千円)	22,048,909	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	78.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,854,636			
1 経常収益	10,854,554			
(1) 医業収益	9,518,548			
(うち修正医業収益)	9,384,016			
入院収益	5,103,646			
外来収益	3,917,625			
診療収入計	9,021,271			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	497,277			
(うち他会計負担金)	134,532			
(2) 医業外収益	1,336,006			
(うち国・都道府県補助金)	54,596			
(うち他会計補助・負担金)	1,073,089			
(うち長期前受金戻入)	131,704			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	82			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,573,666			
2 経常費用	11,570,323			
(1) 医業費用	11,004,822			
職員給与費	5,278,610	55.5	58.7	55.7
材料費	2,673,668	28.1	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,588,722	16.7	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,084,946	11.4	11.7	12.7
減価償却費	656,074	6.9	8.5	7.9
経費	2,337,852	24.6	21.5	18.1
(うち委託料)	1,210,597	12.7	11.5	10.0
研究研修費	41,390			
資産減耗費	17,228			
(2) 医業外費用	565,501			
(うち支払利息)	108,971	1.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	3,343			
損益	-715,769			
純損益	-719,030			
累積欠損金	3,443,600			
経常収支比率	93.8		96.5	97.5
医業収支比率	86.5		86.0	90.0
修正医業収支比率	85.3		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	11.1		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	83.4		85.4	88.1

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,261,103
1 固定資産	8,852,736
(1) 有形固定資産	8,815,222
(2) 無形固定資産	10,110
(3) 投資その他の資産	27,404
2 流動資産	2,408,367
(1) 現金及び預金	438,652
(2) 未収金及び未収収益	1,791,930
(3) 貸倒引当金()	1,747
(4) 貯蔵品	63,184
3 繰延資産	-
負債合計	10,713,008
1 固定負債	5,923,582
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,663,763
(2) その他の企業債	236,419
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,874,323
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	706,792
(2) その他の企業債	21,236
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	402,987
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,950,000
(8) 未払金及び未払費用	742,900
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	915,103
(1) 長期前受金	2,276,660
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,361,557
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	548,095
1 資本金	4,097,480
2 剰余金	-3,549,385
(1) 資本剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-3,677,923
負債・資本合計	11,261,103
不良債務	813,104
実質資金不足額	813,104
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,207,621	1,207,621
資本勘定繰入	406,013	406,013
計	1,613,634	1,613,634

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	813,104	7.7
令和4年度	264,233	2.6
令和3年度	149,929	1.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.9
健全化法上の資金不足額(千円)	813,104
健全化法上の資金不足比率(%)	7.7
地財法上の資金不足額(千円)	1,049,523
地財法上の資金不足比率(%)	9.9

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	大館市				
病院名	扇田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,305 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	62	57.7	57.8	57.6
療養	42	77.6	78.9	75.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	65.7	66.3	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	23.5	4.0

設立団体の状況		
人口(人)	69,237	
決算規模(千円)	41,714,100	
標準財政規模(千円)	22,048,909	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	78.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,225,425			
1 経常収益	1,225,389			
(1) 医業収益	1,016,347			
(うち修正医業収益)	1,002,558			
入院収益	676,094			
外来収益	258,442			
診療収入計	934,536			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	81,811			
(うち他会計負担金)	13,789			
(2) 医業外収益	209,042			
(うち国・都道府県補助金)	4,554			
(うち他会計補助・負担金)	190,271			
(うち長期前受金戻入)	9,138			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	36			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,345,449			
2 経常費用	1,345,447			
(1) 医業費用	1,305,873			
職員給与費	777,745	76.5	58.7	67.7
材料費	105,115	10.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	29,118	2.9	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,280	5.9	11.7	9.1
減価償却費	77,337	7.6	8.5	10.3
経費	344,626	33.9	21.5	29.4
(うち委託料)	186,742	18.4	11.5	13.6
研究研修費	945			
資産減耗費	105			
(2) 医業外費用	39,574			
(うち支払利息)	817	0.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	2			
経常損益	-120,058			
純損益	-120,024			
累積欠損金	234,323			
経常収支比率	91.1		96.5	95.4
医業収支比率	77.8		86.0	79.1
修正医業収支比率	76.8		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	16.7		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	75.9		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,261,103
1 固定資産	8,852,736
(1) 有形固定資産	8,815,222
(2) 無形固定資産	10,110
(3) 投資その他の資産	27,404
2 流動資産	2,408,367
(1) 現金及び預金	438,652
(2) 未収金及び未収収益	1,791,930
(3) 貸倒引当金()	1,747
(4) 貯蔵品	63,184
3 繰延資産	-
負債合計	10,713,008
1 固定負債	5,923,582
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,663,763
(2) その他の企業債	236,419
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,874,323
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	706,792
(2) その他の企業債	21,236
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	402,987
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,950,000
(8) 未払金及び未払費用	742,900
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	915,103
(1) 長期前受金	2,276,660
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,361,557
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	548,095
1 本金	4,097,480
2 剰余金	-3,549,385
(1) 資本剰余金	128,538
(2) 利益剰余金	-3,677,923
負債・資本合計	11,261,103
不良債務	813,104
実質資金不足額	813,104
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,060	204,060
資本勘定繰入	21,476	21,476
計	225,536	225,536

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	813,104	7.7
令和4年度	264,233	2.6
令和3年度	149,929	1.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.9
健全化法上の資金不足額(千円)	813,104
健全化法上の資金不足比率(%)	7.7
地財法上の資金不足額(千円)	1,049,523
地財法上の資金不足比率(%)	9.9

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	男鹿市				
病院名	男鹿みなと市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,936 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	145	70.8	69.1	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	70.8	69.1	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	18.6	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	25,154	
決算規模(千円)	17,614,000	
標準財政規模(千円)	10,250,340	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	25.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,537,339			
1 経常収益	2,537,339			
(1) 医業収益	2,157,297			
(うち修正医業収益)	2,088,781			
入院収益	1,317,533			
外来収益	727,098			
診療収入計	2,044,631			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	112,666			
(うち他会計負担金)	68,516			
(2) 医業外収益	380,042			
(うち国・都道府県補助金)	17,771			
(うち他会計補助・負担金)	246,672			
(うち長期前受金戻入)	107,086			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,567,912			
2 経常費用	2,567,912			
(1) 医業費用	2,429,187			
職員給与費	1,478,386	68.5	58.7	67.7
材料費	368,285	17.1	26.9	18.3
(うち薬品費)	212,914	9.9	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	155,371	7.2	11.7	9.1
減価償却費	136,402	6.3	8.5	10.3
経費	438,218	20.3	21.5	29.4
(うち委託料)	220,537	10.2	11.5	13.6
研究研修費	3,022			
資産減耗費	4,874			
(2) 医業外費用	138,725			
(うち支払利息)	26,113	1.2	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-30,573			
純損失	-30,573			
累積欠損金	1,434,492			
経常収支比率	98.8		96.5	95.4
医業収支比率	88.8		86.0	79.1
修正医業収支比率	86.0		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	12.4		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	86.5		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,464,739
1 固定資産	1,855,471
(1) 有形固定資産	1,847,271
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	8,200
2 流動資産	609,268
(1) 現金及び預金	251,815
(2) 未収金及び未収収益	317,011
(3) 貸倒引当金()	721
(4) 貯蔵品	41,163
3 繰延資産	-
負債合計	3,656,547
1 固定負債	1,580,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,101,806
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	478,669
(6) リース債務	-
2 流動負債	699,495
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	315,764
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	76,756
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	96,565
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,376,577
(1) 長期前受金	1,823,389
(2) 長期前受金収益化累計額()	446,812
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,191,808
1 資本金	28,491
2 剰余金	-1,220,299
(1) 資本剰余金	214,193
(2) 利益剰余金	-1,434,492
負債・資本合計	2,464,739
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,191,808
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,188	315,188
資本勘定繰入	173,447	173,447
計	488,635	488,635

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	大仙市				
病院名	大曲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	5,857 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	1	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	120	79.8	83.1	83.5
感染症	-	-	-	-
計	120	79.8	83.1	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	77,657	
決算規模(千円)	49,839,266	
標準財政規模(千円)	28,070,046	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	72.4

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	929,903				
1 経常収益	928,849				
(1) 医業収益	594,249				
(うち修正医業収益)	594,249				
入院収益	517,301				
外来収益	71,905				
診療収入計	589,206				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	5,043				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	334,600				
(うち国・都道府県補助金)	153				
(うち他会計補助・負担金)	293,827				
(うち長期前受金戻入)	38,192				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,054				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	880,771				
2 経常費用	873,131				
(1) 医業費用	860,816				
職員給与費	563,594	94.8	58.7	104.5	
材料費	25,333	4.3	26.9	9.7	
(うち薬品費)	16,987	2.9	14.8	6.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,346	1.4	11.7	1.6	
減価償却費	59,098	9.9	8.5	12.8	
経費	206,815	34.8	21.5	34.3	
(うち委託料)	101,144	17.0	11.5	15.4	
研究研修費	1,493				
資産減耗費	4,483				
(2) 医業外費用	12,315				
(うち支払利息)	12,224	2.1	0.9	2.2	
(3) 特別損失	7,640				
経常損益	55,718				
純損益	49,132				
累積欠損金	-				
経常収支比率	106.4		96.5	98.6	
医業収支比率	69.0		86.0	61.2	
修正医業収支比率	69.0		83.2	58.7	
他会計繰入金対経常収益比率	31.6		11.5	34.5	
他会計繰入金対医業収益比率	49.4		13.7	57.7	
他会計繰入金対総収益比率	31.6		11.5	33.3	
実質収益対経常費用比率	72.7		85.4	64.6	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,598,026
1 固定資産	1,249,930
(1) 有形固定資産	1,249,631
(2) 無形固定資産	299
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	348,096
(1) 現金及び預金	248,173
(2) 未収金及び未収収益	98,436
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,437
3 繰延資産	-
負債合計	1,195,594
1 固定負債	542,814
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	512,474
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,340
(6) リース債務	-
2 流動負債	213,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,855
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,209
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	23,646
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	438,970
(1) 長期前受金	837,712
(2) 長期前受金収益化累計額()	398,742
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	402,432
1 資本金	228,914
2 剰余金	173,518
(1) 資本剰余金	16,905
(2) 利益剰余金	156,613
負債・資本合計	1,598,026
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,827	293,827
資本勘定繰入	95,194	94,173
計	389,021	388,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	北秋田市				
病院名	北秋田市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	27,304 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	224	55.7	56.8	63.3
療養	48	78.6	80.4	92.2
結核	4	2.2	6.2	-
精神	40	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	320	50.8	51.9	58.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	16.1	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	30,198	
決算規模(千円)	25,184,638	
標準財政規模(千円)	13,911,738	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	18.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	843,733			
1 経常収益	843,733			
(1) 医業収益	59,500			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	59,500			
(うち他会計負担金)	59,500			
(2) 医業外収益	784,233			
(うち国・都道府県補助金)	19,228			
(うち他会計補助・負担金)	476,167			
(うち長期前受金戻入)	40,712			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,135,219			
2 経常費用	1,135,219			
(1) 医業費用	770,342			
職員給与費	-	-	58.7	59.2
材料費	-	-	26.9	26.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	11.1
減価償却費	305,320	513.1	8.5	8.5
経費	465,022	781.5	21.5	21.3
(うち委託料)	227,053	381.6	11.5	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	364,877			
(うち支払利息)	67,149	112.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-291,486			
純損失	-291,486			
累積欠損金	4,606,350			
経常収支比率	74.3		96.5	95.9
医業収支比率	7.7		86.0	86.4
修正医業収支比率	-		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	63.5		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	900.3		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	63.5		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	27.1		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,241,311
1 固定資産	4,241,303
(1) 有形固定資産	4,168,516
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	72,787
2 流動資産	8
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	8
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	5,096,797
1 固定負債	4,162,505
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,162,505
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	387,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	291,686
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	95,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	547,100
(1) 長期前受金	1,248,938
(2) 長期前受金収益化累計額()	701,838
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-855,486
1 本金	3,750,864
2 剰余金	-4,606,350
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,606,350
負債・資本合計	4,241,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	855,486
資本不足額(繰延収益控除後)()	308,386
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,571	535,667
資本勘定繰入	97,502	274,724
計	325,073	810,391

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7741.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		秋田県	
市町村・組合名	北秋田市		
病院名	阿仁病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	30,198	
決算規模(千円)	25,184,638	
標準財政規模(千円)	13,911,738	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	18.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	78.7
材料費	-	-	26.9	14.5
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	6.1
減価償却費	-	-	8.5	11.8
経費	-	-	21.5	32.3
(うち委託料)	-	-	11.5	15.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		96.5	96.4
医業収支比率	-		86.0	72.4
修正医業収支比率	-		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	-		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	-		85.4	73.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7741.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名 秋田県	
市町村・組合名	北秋田市		
病院名	米内沢総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	30,198	
決算規模(千円)	25,184,638	
標準財政規模(千円)	13,911,738	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	18.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,074			
1 経常収益	1,074			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,074			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,074			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,074			
2 経常費用	1,074			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	78.7
材料費	-	-	26.9	14.5
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	6.1
減価償却費	-	-	8.5	11.8
経費	-	-	21.5	32.3
(うち委託料)	-	-	11.5	15.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,074			
(うち支払利息)	1,074	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	96.4
医業収支比率	-		86.0	72.4
修正医業収支比率	-		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	-		85.4	73.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	716	1,074
資本勘定繰入	6,315	9,473
計	7,031	10,547

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7741.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	仙北市				
病院名	田沢湖病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,006 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	臨		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	60	65.0	69.5	76.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.0	69.5	76.3
平均在院日数(一般病床のみ)		103.8	146.5	142.2

設立団体の状況		
人口(人)	24,610	
決算規模(千円)	23,144,664	
標準財政規模(千円)	11,535,569	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	101.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	98.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	891,668			
1 経常収益	889,783			
(1) 医業収益	569,465			
(うち修正医業収益)	544,705			
入院収益	341,028			
外来収益	179,739			
診療収入計	520,767			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	48,698			
(うち他会計負担金)	24,760			
(2) 医業外収益	320,318			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	308,901			
(うち長期前受金戻入)	7,889			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,885			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	893,274			
2 経常費用	893,274			
(1) 医業費用	852,934			
職員給与費	482,884	84.8	58.7	78.7
材料費	65,795	11.6	26.9	14.5
(うち薬品費)	24,120	4.2	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,564	5.5	11.7	6.1
減価償却費	62,684	11.0	8.5	11.8
経費	241,002	42.3	21.5	32.3
(うち委託料)	68,711	12.1	11.5	15.3
研究研修費	512			
資産減耗費	57			
(2) 医業外費用	40,340			
(うち支払利息)	11,952	2.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-3,491			
純損益	-1,606			
累積欠損金	1,498,260			
経常収支比率	99.6		96.5	96.4
医業収支比率	66.8		86.0	72.4
修正医業収支比率	63.9		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	37.5		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	58.6		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	37.4		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	62.3		85.4	73.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,179,064
1 固定資産	8,574,005
(1) 有形固定資産	8,251,136
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	321,000
2 流動資産	605,059
(1) 現金及び預金	21,061
(2) 未収金及び未収収益	567,838
(3) 貸倒引当金()	5,528
(4) 貯蔵品	21,688
3 繰延資産	-
負債合計	11,459,115
1 固定負債	9,406,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,675,741
(2) その他の企業債	311,673
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,419,568
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,768,742
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	415,234
(2) その他の企業債	28,327
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,611
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	480,000
(8) 未払金及び未払費用	675,785
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,391
(1) 長期前受金	892,127
(2) 長期前受金収益化累計額()	608,736
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,280,051
1 本金	4,407,677
2 剰余金	-6,687,728
(1) 資本剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-6,972,326
負債・資本合計	9,179,064
不良債務	748,449
実質資金不足額	748,449
資本不足額()	2,280,051
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,996,660
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	330,223	333,661
資本勘定繰入	56,802	56,802
計	387,025	390,463

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	748,449	20.2
令和4年度	621,962	17.2
令和3年度	563,060	15.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.2
健全化法上の資金不足額(千円)	720,122
健全化法上の資金不足比率(%)	19.4
地財法上の資金不足額(千円)	1,060,122
地財法上の資金不足比率(%)	28.6

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	仙北市				
病院名	角館総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,034 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	170	69.1	71.3	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	28	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	59.3	59.4	61.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	15.0	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	24,610	
決算規模(千円)	23,144,664	
標準財政規模(千円)	11,535,569	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	101.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	98.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,654,943			
1 経常収益	3,645,083			
(1) 医業収益	3,134,492			
(うち修正医業収益)	2,809,751			
入院収益	1,732,944			
外来収益	986,417			
診療収入計	2,719,361			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	415,131			
(うち他会計負担金)	324,741			
(2) 医業外収益	510,591			
(うち国・都道府県補助金)	49,981			
(うち他会計補助・負担金)	442,430			
(うち長期前受金戻入)	4,366			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,860			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,999,822			
2 経常費用	3,999,822			
(1) 医業費用	3,811,161			
職員給与費	2,059,483	65.7	58.7	67.7
材料費	572,600	18.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	258,041	8.2	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	286,016	9.1	11.7	9.1
減価償却費	269,303	8.6	8.5	10.3
経費	844,847	27.0	21.5	29.4
(うち委託料)	288,437	9.2	11.5	13.6
研究研修費	42,438			
資産減耗費	22,490			
(2) 医業外費用	188,661			
(うち支払利息)	11,879	0.4	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-354,739			
純損益	-344,879			
累積欠損金	5,474,066			
経常収支比率	91.1		96.5	95.4
医業収支比率	82.2		86.0	79.1
修正医業収支比率	73.7		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	24.5		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	21.0		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	72.0		85.4	79.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,179,064
1 固定資産	8,574,005
(1) 有形固定資産	8,251,136
(2) 無形固定資産	1,869
(3) 投資その他の資産	321,000
2 流動資産	605,059
(1) 現金及び預金	21,061
(2) 未収金及び未収収益	567,838
(3) 貸倒引当金()	5,528
(4) 貯蔵品	21,688
3 繰延資産	-
負債合計	11,459,115
1 固定負債	9,406,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,675,741
(2) その他の企業債	311,673
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,419,568
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,768,742
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	415,234
(2) その他の企業債	28,327
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,611
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	480,000
(8) 未払金及び未払費用	675,785
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,391
(1) 長期前受金	892,127
(2) 長期前受金収益化累計額()	608,736
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-2,280,051
1 本金	4,407,677
2 剰余金	-6,687,728
(1) 資本剰余金	284,598
(2) 利益剰余金	-6,972,326
負債・資本合計	9,179,064
不良債務	748,449
実質資金不足額	748,449
資本不足額()	2,280,051
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,996,660
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	752,979	767,171
資本勘定繰入	192,366	192,366
計	945,345	959,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	748,449	20.2
令和4年度	621,962	17.2
令和3年度	563,060	15.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	188.2
健全化法上の資金不足額(千円)	720,122
健全化法上の資金不足比率(%)	19.4
地財法上の資金不足額(千円)	1,060,122
地財法上の資金不足比率(%)	28.6

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				秋田県	
市町村・組合名	羽後町				
病院名	羽後病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,299 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	58	70.3	71.3	80.0
療養	55	74.7	71.4	73.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	113	72.5	71.3	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.4	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	13,825	
決算規模(千円)	8,727,317	
標準財政規模(千円)	5,504,627	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,139,562			
1 経常収益	2,139,562			
(1) 医業収益	1,835,225			
(うち修正医業収益)	1,805,325			
入院収益	1,271,129			
外来収益	430,735			
診療収入計	1,701,864			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	133,361			
(うち他会計負担金)	29,900			
(2) 医業外収益	304,337			
(うち国・都道府県補助金)	548			
(うち他会計補助・負担金)	250,100			
(うち長期前受金戻入)	44,541			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,116,726			
2 経常費用	2,116,726			
(1) 医業費用	2,018,193			
職員給与費	1,010,787	55.1	58.7	67.7
材料費	339,398	18.5	26.9	18.3
(うち薬品費)	126,144	6.9	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	185,482	10.1	11.7	9.1
減価償却費	159,665	8.7	8.5	10.3
経費	493,309	26.9	21.5	29.4
(うち委託料)	251,817	13.7	11.5	13.6
研究研修費	7,221			
資産減耗費	7,813			
(2) 医業外費用	98,533			
(うち支払利息)	13,240	0.7	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	22,836			
純損益	22,836			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		96.5	95.4
医業収支比率	90.9		86.0	79.1
修正医業収支比率	89.5		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.3		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	13.1		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	87.9		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,454,290
1 固定資産	2,097,383
(1) 有形固定資産	2,096,688
(2) 無形固定資産	695
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	356,907
(1) 現金及び預金	89,681
(2) 未収金及び未収収益	259,835
(3) 貸倒引当金()	6,955
(4) 貯蔵品	12,531
3 繰延資産	-
負債合計	1,157,545
1 固定負債	397,713
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	397,400
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	313
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	361,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	196,953
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,215
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	102,297
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	397,991
(1) 長期前受金	1,001,078
(2) 長期前受金収益化累計額()	603,087
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,296,745
1 資本金	1,088,671
2 剰余金	208,074
(1) 資本剰余金	37,838
(2) 利益剰余金	170,236
負債・資本合計	2,454,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,765	280,000
資本勘定繰入	131,936	64,950
計	399,701	344,950

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。